

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者
28年ー14 (28.5.25)	教 育	<p>いじめ・不登校など、諸問題に対応するための教職員配置の充実を求める意見書の提出について</p> <p>▶陳情理由 日本は、OECD 諸国に比べて、1学級当たりの児童生徒数や教員1人当たりの児童生徒数が多くなっている。また、障害者差別解消法の施行にともなう障がいのある子どもたちへの合理的配慮への対応、外国につながる子どもたちへの支援、いじめ・不登校などの課題など、学校をとりまく状況は複雑化、困難化しており、学校に求められる役割は拡大しており、実質的に子どもたちへの教員の対応が薄くなっている。また、学習指導要領改定により、授業時数や指導内容が増加している。こうしたことの解決に向けて、少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要である。 しかしながら、第7次教職員定数改善計画の完成後10年もの間、国による改善計画のない状況が続いている。自治体が見通しを持って安定的に教職員を配置するためには、国段階での国庫負担に裏付けされた定数改善計画の策定が必要である。 一人ひとりの子どもたちへのきめ細やかな対応や学びの質を高める為の教育環境整備や、子どもの学ぶ意欲・主体的な取組を引き出す教育の役割は重要であり、そのための条件整備が不可欠である。</p> <p>▶陳情趣旨 こうした観点から、2017年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう、地方自治法第99条に基づき国の関係機関への意見書を提出されるよう陳情する。</p> <p>子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。</p>	<p>鳥取県教職員組合 執行委員長 寺谷 昭人</p> <p>鳥取県高等学校教職員組合 執行委員長 吉岡 悟志</p>